
林檎のなる木
A TREE THAT BEARS APPLES
知りたくなかった
後編
LATTER PART
R18
WHAT AWAITED HER
THERE WAS NOT ORDINARY SEX,
BUT A WORLD OF PLEASURE THAT THE GIRL
'DIDN'T WANT TO KNOW'...


最初はただ
お金ももらえて
気持ちよくもなれて
ラッキーみたいな
そんな単純な
理由だけ
だったのに
今はもう
おじさんとの
出来事が
頭から離れなくて…


ふ…
う
んっ
あの時のことを
思い出しては
自分を慰めて
っ
んっ
だめ…
こんなんじゃ
全然…
ふーっ
ふーっ
あのゴツゴツ
した指で…
ん
ん
何度も…
何度も
あと何日…
ってずっと
数えてる
ん…
掻きまわして…
くれなきゃ…っ


ぷしっ
あ…
もっと…
もっとイキたいっ…!!
ぐちゅ
あのときみたいに
気持ち良すぎてわけわかんなくなって
ぐぽっ
びくっ
頭の中まっしろになっちゃうくらい…
かしっ
かし
お
あ…


おじさんのアレ…すごい大きかったな
もしもあの時…
あ…
う
何度もイっておかしくなった私の中に
はぁ
やめっ
ま…まって
ま…
無理やりねじ込まれてもしてたら…？
何度も何度も奥を抉られて
だめって言っても止めてくれなくて
あ
あ
お


玩具も…
たくさん
使われちゃって…？
——知りたい
イかせてほしい
イきたい
もっと…
もっと
もっと…
何度も
何度も
たくさん
たく…
あ
あ…
ロンリ





…もしかして





次はいつも通り
2週間後だから



それまで
同級生の
男の子で
満たしておいで



わかってる

おじさんが
私を焦らして
楽しんでる
ってことも

全部…全部

きっとお見通し
なんだって

試してる
んだって…

——わかってるけど



あの時
みたいに…

めちゃくちゃに
してほしい



じゃないと


私
……
…なんか
ちょっと
勢い余っちゃった
ような気が…
ラーん…
お、怒られる
かな…
いいよ。
……え


はっ
はっ
はっ


2017
2018
2014
「101回…
あっ…
「101回…
ここだ…
「101回…
す――…
は――…
コンコンッ
どうぞ


2014
一週間ぶり…
かな？
こんなところまで
来てもらって
悪いね
い、いえ…
CARD KEY


急だったから
こういう場所しか
空いてなくてね
あ…
ごめんなさ
全然構わないよ


学校の方は？
ガタン
あ…それは
大丈夫です
友達に
体調悪いって
伝えて
もらったので…
ならよかった


来る前に
おやつを
買ってきたんだ
よかったら
一緒に食べよう
あ…ありがとう
ございます


よかった…
もしかしたら
怒ってるかもって
思ってたけど…
ガッ…
大丈夫そう…
かな？
蛍ちゃん


勘違いしてそう
だから言うけど…
この前僕が
言ったこと
忘れてるわけじゃ
ないよね？
……
あ…
…はい
っ!!


メは…
ギ…
聞こえない
ちゃんと
はっきり
ぐぐ…
……
わすれて、ない
です
パン
ニヤッ
ならよかった
やっぱり
同級生じゃ
我慢できなかった
のかな？
それか…
自分で
思い出しながら
してたのかな？
それじゃあ
今日
蛍ちゃんは
わかってて僕に
犯されにきた…
ってことだよね？
はぁ
はぁ
っ…

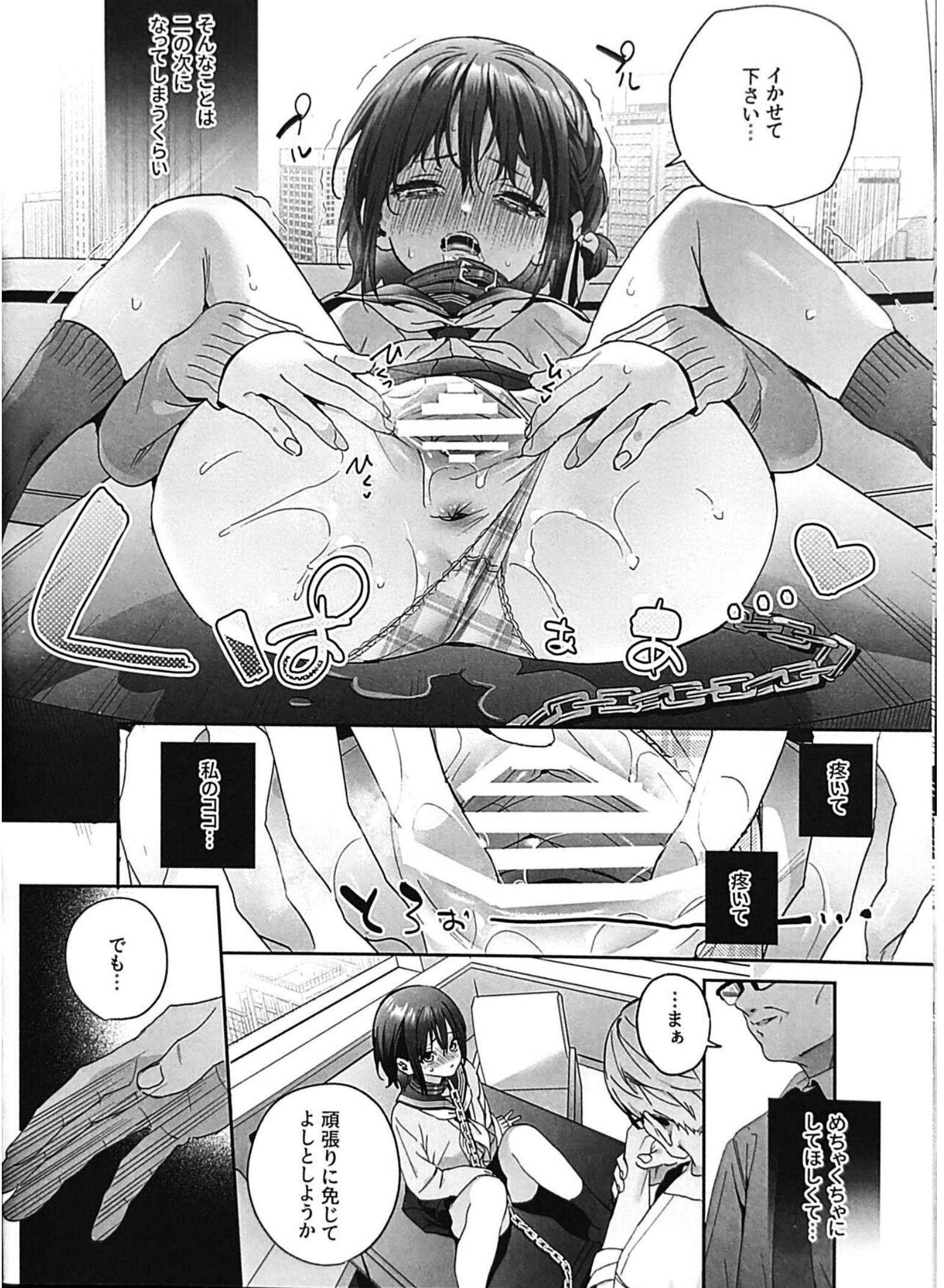

相変わらず
わかりやすいね
…っ
おっと
すー…
いっぱい…
触ってほしい…
は
んッ
あ
前と同じ…
ゴツゴツ
してて
太くて
ほら…
もう糸
ひいてる
おじさんの指…


なんで
ダメだよ
自分から
腰振ったら
はあっ
今日は蛍ちゃんの
お願いでここまで
来たんだからさ
はあっ
してほしいなら
おねだりしないと
はっ
…わかるよね？
はっ…
…お、おね、
お願い、
します
そういうの
良いからさ
ここ


四つん這いになって
まるでそれが
合図かのように
鎖の音…
ジャラッ
が
頭に響いて…
ジャラッ
あのときの
ことを
ぐぐっ
身体が…
思い出しちゃ…
ぐぐっ
はぁ
ぐぐっ
あ
あぁ
ぐちっ
くちゅ
くちゅ
動くなよ？


あ
ずっと
ずっと欲しかった、やつ
自分じゃ届かないところ
こすられて…♡
何度も
何度も
これっ…


何勝手にイこうとしてんの？
ブルっ!?
そんなんじゃまた二週間空けるよ
やっ…!?
…っ
おねっ…
お願いします…
とんでもなく恥ずかしいのに


イかせて
下さい…
そんなことは
二の次に
なってしまうくらい
しぉ
ぁぁ
疼いて
疼いて
私のココ…
ところ
でも…
…まぁ
頑張りに免じて
よしとしようか
めちゃくちゃに
してほしくて…


あ…
…チェックアウトまで遊んであげるね…？
せっかく今日ここまで来てくれたから
…だけど
はっ
蛍ちゃんは元々の約束を破ったからね
コレは使わないから
う…♡


ああ…
蛍ちゃん
いいイキっぷり
だね
何回イったか
覚えてる？
はっ
はあっ
はちっ…
なな…
7回っ…
あ♡
9回だよ
少し強く
してあげよう
その様子じゃ
まだ余裕
ありそうだね


あ、あぁうあ
イぐ、いぁ
い、イきます
あっ
ぁ
イぐ
ふーっ
ふーっ
イっ…
聞こえない
あぁあ
ぁ
よかったね
蛍ちゃん
チカ
お


こういうのを望んでたんでしょ？
イかせて欲しくて仕方なかったんだもんね？
イク回数が増える度に
何も考えられなくなって
気持ちいいのとは裏腹に
お腹の奥、が
欲しい


欲しい
欲しい
欲しい
欲しい
欲しい
欲しい
欲しい…
くだ…さい…
…おちん…ちん

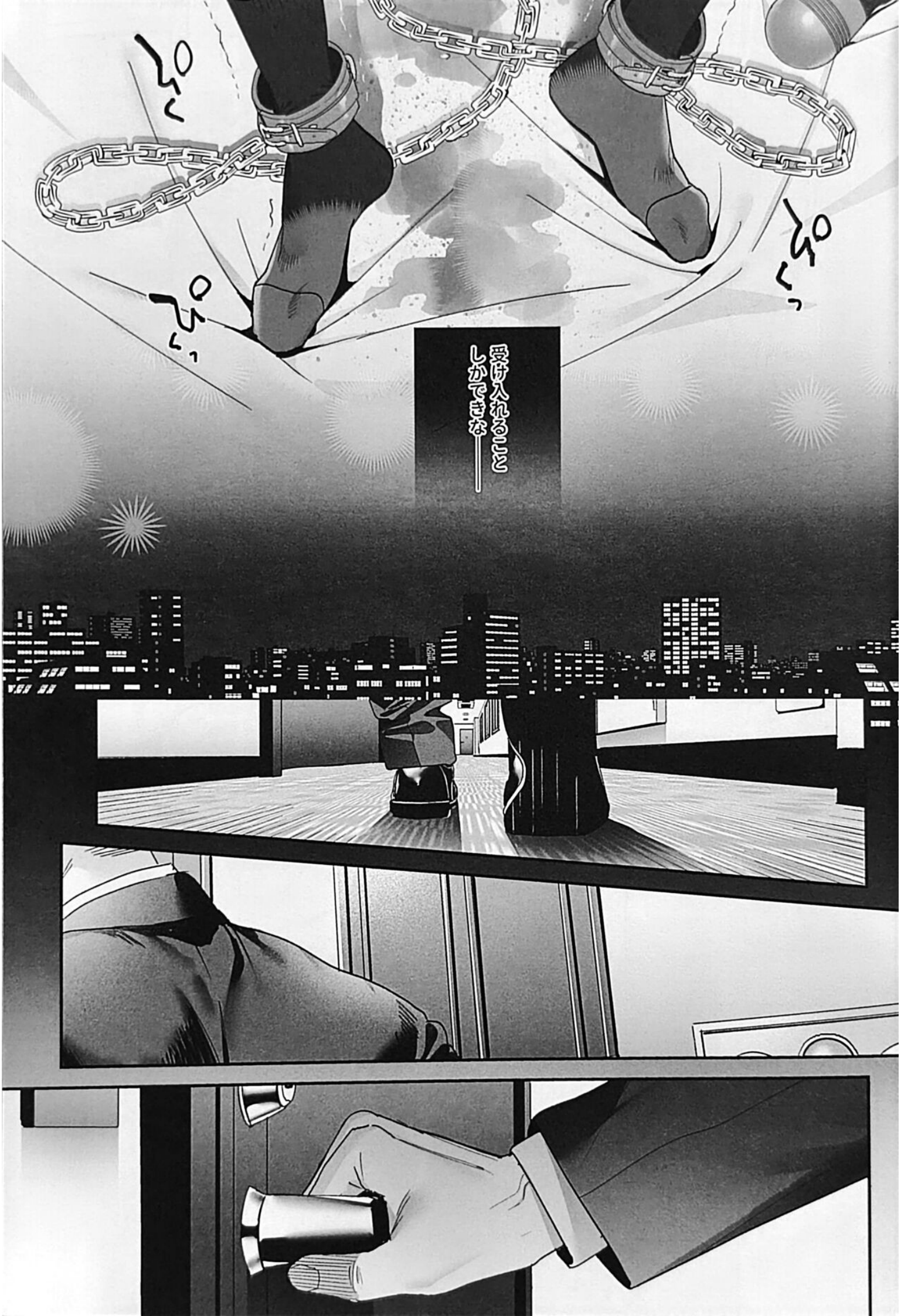

ひゃーー…
挿れて…
下さい…
ぼたっ
ぼたっ
ひゃーー?
ひゃーー?
…蛍ちゃんさ
コレは
おしおきなんだ
ってわからない?
カチッ
あぢ…
ぐぢゅ
しゅる…
んぐぐ!?
言ったよね?
今日は
挿れないって
…少しくらい
中でイかせて
あげようかと
思ってたけど


やめた
今日はひたすら外でイかせるだけにするよ
んうう…!?
口答えはなし
んごっ!?


なにっ…
これぇ…!?
ここはね
子宮の下側
なんだよ
膣に入れて
ないのに奥が
揺さぶられる
感じがするでしょ
奥、が
響いて…っ!?
クリトリスと
一緒に当てることで
脳に快感を
覚えさせるんだ


これで
次会った時…
蛍ちゃんも
もっと楽しめる
ようになるからね
うう
うう
気が狂ってしまいそうだった
さっきからずっと…
おおおおお
神経を直接嬲られるみたいな快感がずっと続いて…


ぶんぶんん
それなのにお腹から伝わる振動が
身体中全部溶かしてぐずぐずにしてきて…
ん…うう
ぐっ
ア
ア
ア
ヤ
ロ
ロ
ぶんぶんん
ぐぐぐ
ぐぐぐ
ぐぐぐ
こんなの…
気が付くと苦しさにも身を悶えるようになってからは
頭の中がもう快楽で埋め尽くされて
んぶぅ
ぐっ


ぐっ
ぐっ
ぐっ
受け入れることしかできな――


はっ♥
ぐちゅ
あっ♥っ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
んっ♥
ふうっ♥
はっ♥
はっ♥
おじさ…
やぁ
遅れて悪いね

んっ…♡
ふ…♡
ちゅっ♡
ちゅぱ♡
ちゅる♡
は、♡
あ♡
ん♡
クリ…♡
つあ
あ♡
ひゃっ!?
あ…♡
はー♡
でるよ…
はー♡


だめだよ
最初から
ご褒美をあげても
つまらないでしょ？
ムニュ♥
蛍ちゃんの
身体を
昂らせてから
はっ
は
う…
ん〃♥
ゆっくり…
ぐぐぐ
あ…
一番気持ちいい
状態で…
ね？
ぎゅ〃…


はっ♡
はあ
はあっ♡
首輪(コレ)をつけると
私の中の
スイッチが
入ってしまう
私はおじさんの
所有物(モノ)なんだ
今から
死ぬほど
気持ちよくして
もらえるんだ
ふ――♡
ふ――♡
たった二回の
行為だけで
身体も脳も
快感を
教え込まれて
さて…
約束の
二週間
だったからね
は…
え…
蛍ちゃんは僕に
何をしてほしい？


なんでもいいよ
口に出して
言ってごらん？
なん、
はーっ♡
はーっ♡
玩具もたくさん使われちゃってる？
でも…？
……手、を
手を、縛られて
んんっ♡
ひっ
ちゅるるっ
ちゅるるっ
ちゅるるっ
ちゅるるっ
ちゅ
ちゅ
ちゅ


逃げられない私に、た…
沢山
ふっ
…乳首、とか
ふ…
く…クリ…
トリス、とか
ふうっ
それで？
気持ち…
よくしてほしい…
もっと具体的に
おっ、おじさんの指で…
ナカを、掻きまわされて
とろとろに、準備されてっ…


あ…♡
何度も
は♡
何度も
キス、とかも
されながら…
ちゅ
ちゅ
あ♡
ちゅ
ちゅ
もむーむり♡
イかされ…て
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ


わたし、を
おじさんの
おちんちんで
めちゃくちゃに
してください…
ああ…
やっと、叶う


パチッ
パチッ
ハメ
ズル


あ…う
あ…
なにい…
これぇ
イグの
ふかいい…
伸びてるところ
悪いけど
まだ頑張って
もらわないと
困るなぁ


なんでっ…
なんでぇ
とまんなぁぁあ
ぢぢの…
蛍ちゃんの
身体に教え込んだ
からね


遠慮する
必要はないよ
沢山イきな
あ…
あ…っ？
絶対…
おかしくなっちゃ…
ガチャ
それっ…
そんなのっ
ハァッ
ハァッ
あ
あ
だめっ
だめ
だめ


おぉぉぉ♡
こんなの
パチ
おぁ♡
知っちゃったら…♡
ぃぃぃ♡

やめないよ
やだ…
ぷく
ぷく
する…
ヂヂヂ…
やぁあぁ…
チャ
チャ
チャ
ボボボ


めちゃくちゃにほしいって
お願いされたからね
視界が
くにゃくにゃ


イクことしか
考えられな…
出すよ蛍
あ――…
すごい締まる…




ヒク
ルルルル
ガクッ
おおぉ～♡♡♡
ビクビク
ボタ
ボタッ


寝たらだめだって
へ…？
あラ…？
ぶるぶる
ヴィィィ
おッ!?
なんか…はい…っ
て…
めちゃくちゃにしてほしいってお願いしたのは蛍ちゃんだよ？


僕が満足するまで…
楽しませて
くれるんだよね？
あたぁ
おじ
あッやぁ
あッ
おお


――あの後
しばらくして
おじさんとの
連絡は途絶えた


私は無事
第一志望だった
大学に進学して
あの時のことは
もう終わったこと
なんだって
…忘れないと
いけないんだって
自分にそう
言い聞かせながら
大学生活を
楽しんでいる
蛍!!
どしたの?
今日サークルの
飲み会
来るだろ?
うん
明日の授業
遅いんだったら
その後
俺ん家こない?
溜まってる
ドラマ一緒に
みよーぜ
いいよー
部屋に直接
いけばいい…
ヒロロ


NYAIN/現在
おじさん
久しぶり。今日だけど
…蚤？
ああ…
拓海…
やっぱり今日——

あとがき

「知りたくなかった-後編-」を最後までお読み頂きありがとうございました。
前作から一年以上かかってしまいましたが、無事に本を出すことができてほっとしています。
元々は前編後編にするつもりなんて微塵もなかったのですが、
おじさんのテクニシャンっぷりに楽しさを覚えてしまい…
勢いで後編をやると決めてしまったのでした…。(あれー
前作は一か月、今作は一か月半のとんでもスケジュールで執筆したシリーズだったので、
謎の愛着も沸いています(笑)

そして、後味があまりよろしくないですが、蛍ちゃんの今後は皆様のご想像にお任せします。
(私はこの後のことを考えないようにしています)

次回の同人誌もぼやーっとではありますが、内容は決まっていますので…
そのうちまたお会いできたら嬉しいです。
ワニマガジンさんでも頑張って描いているのでよかったら見てやって下さい(唐突な宣伝

お手にとって頂き本当にありがとうございました！

2023/08/13

発行▲林檎のなる木(木瀬 樹)
@kiseitsuki7126
kise.itsuki7126@gmail.com

印刷/ 株式会社サングループ
カバーデザイン/ネズワークス様　@_nzworks_
Special Thanks/水白しずく様　@Mishiro_szk

■本文の無断転載、web上のアップロードを禁止します。
■18歳未満の閲覧、購入はできません